



# 『大』キヤッチ プレス

Matsubara Daisuke Seto City Report

## 松原 大介

瀬戸市議会議員



2023年7月発行



Vol.16



**注目ポイント!**

**賛成13人 対 反対12人で**

# ごみ袋値上げ凍結が実現!

川本雅之新市長が就任されて最初の定例会が開かれ、公約に掲げていた、「ごみ袋の値上げ凍結」の議案が出され、13対12で可決されました。(松原は値上げしないことに賛成)

これにより、今年9月から予定されていたごみ袋の値上げはされません。値段は変わりませんが、新しいごみ袋に変わっていきますのでご注意ください。

今回決まったのは、あくまで値上げ凍結ですので、今後、ごみ減量が進まなければ、値上げを行う可能性は十分にあります。ポイントはごみ減量をさらにできるかどうかです。

今後も、プラ分別・ミックスペーパー分別・生ごみの減量・剪定枝の資源化などを着実にいき、ごみ減量の結果を出していくことが大切です。ご協力よろしくお願ひします。



### ごみ袋値上げ凍結までの流れ

6/13 ごみ袋値上げ凍結議案が上程される。



6/21 議案質疑を行いました。



詳しくはこちら!



6/23 総務生活委員会にて議論。否決される。



7/4 採決前に賛成討論を行いました。



詳しくはこちら!



7/4 本会議にて、13対12で可決される。ごみ袋値上げ凍結が実現することになった。

第11回

みんなと

# しゃべくり広場

日時：8月1日（火）  
19：00～20：30  
道泉地域交流センター

テーマ

## 「これからどうなる?!ごみ袋情報最前線！」

当日時点の最新情報をお伝えさせていただき、これからのごみ減量についても話し合しましょう。

日時：8月1日（火）19：00～20：30  
場所：道泉地域交流センター  
申し込み：不要です。当日に直接お越しください。  
参加費：無料



### 松原大介の一般質問



#### 瀬戸にあるものを活かす ～青の広場編～



詳しくはこちら！  
YouTube動画

青の広場は、せともの祭などのイベントでの活用に限られており、ほとんど活用されていない実態がある。立地条件や、本市の政策である、せと・まるっとミュージアムや、中心市街地活性化などの整合性を踏まえれば、より活用されるべきと考え質問しました。

（松原）青の広場の今後を考えた場合、利用のハードルになっている管理要綱には捉われず、柔軟な思考によって、今後の使われ方やあり方について議論がされるべきではないか。



（市）道路予定地ではあるが、本市の政策の実現に向け、中心市街地の賑わいや活性化に資する利用がより進むよう、要綱改正も含めて検討していく。



#### 瀬戸にあるものを活かす ～愛・パーク編～



愛・パーク（瀬戸万博記念公園）は、2009年に万博跡地として整備された。天水皿や、管理棟、36台分の駐車場などがあることから、この公園のポテンシャルはより高いと考え質問しました。

（松原）愛・パークは、現在までに掛けられた予算や恵まれた環境と設備からも、瀬戸市民全体に利用される公園になることはもちろん、より魅力的な公園、子育て世代の転入促進に寄与するような公園にしていくべきではないか。



（市）まずはニーズ把握に努める。愛・パークの管理棟にアンケートボックスを設置し、直接意見を伺えるようにしていく。安全で快適に遊べるよう公園を整備し、居住環境の魅力向上に繋がるよう努める。

松原大介応援クラブ

〒489-0055 愛知県瀬戸市滝之湯町24-1

TEL：0561-76-3153

Email：d.matsubara3153@gmail.com

Instagram



facebook



松原大介応援クラブ  
ホームページ

